

2025年12月12日

東急不動産ホールディングス株式会社
東急不動産株式会社

～DX ビジョン「Digital Fusion」累計 1000 億円投資の一環～

鹿島アントラーズのJ1優勝の歓喜を渋谷で追体験

12月13日から、スポーツとテクノロジーで新たな感動体験を創出

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西川 弘典、以下「東急不動産ホールディングス」）と東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産」）は株式会社鹿島アントラーズ FC（本拠地：茨城県鹿嶋市、代表取締役社長：小泉 文明、以下「鹿島アントラーズ」）と連携し、渋谷の新たなランドマーク「渋谷サクラステージ」にて、クラブの優勝の歓喜を圧倒的な臨場感とともに追体験できる没入型映像体験コンテンツなどで構成する「KASHIMA ANTLERS 2025 ONE 展」を、2025年12月13日（土）から12月18日（木）までの期間限定で開催することをお知らせします。

本イベントは、鹿島アントラーズ主催の元、スポーツとテクノロジーを融合させた新たな顧客/エンターテイメント体験を創出するものです。多くの人々を惹きつけるスポーツの力を通じて、渋谷の街に新たな賑わいと交流を生み出し、渋谷のエンターテイメントの充実を加速させます。

当社の DX ビジョン「Digital Fusion デジタルの力であらゆる境界を取り除く」を目指す 2025～2030 年度累計で 1000 億円以上の DX・新規事業投資に取り組み、先進的な DX を実現する当社事業の一環です。

鹿島アントラーズと東急不動産株式会社はクラブパートナー契約を締結しています。両社は それぞれの知見を活用し、フットボールの支援にとどまらない、スポーツ分野と他産業との融合による新事業創出、スポーツの波及効果を活用したまちづくりを推進してまいります。



■ 開催の目的と背景

渋谷駅を中心とした半径約 2.5km のエリア「広域渋谷圏」において、東急不動産ホールディングスでは、産業育成・都市観光・都市基盤構築の三領域で未来価値創出に取り組んでいます。「働く・遊ぶ・住む」の機能を融合させた大型複合施設「渋谷サクラステージ」では、多様な文化を取り込みながら、広域渋谷圏の魅力向上を目指しています。

一方、鹿島アントラーズは、Jリーグ屈指のタイトル獲得数を誇る日本を代表するクラブであり、その歴史に刻まれた数々の劇的な勝利は、今なお多くのファンの心を熱く揺さぶり続けています。

2025年においては、5月に国立競技場でのホームゲーム、10月には東急プラザ原宿「ハラカド」で開催したパブリックビューイングイベントで連携し、特別な体験価値を提供してきました。今回この両者が連携し、クラブの歴史の中でも特に輝かしい優勝決定の瞬間と、1年間の軌跡を普段味わえない没入型の映像・音響技術を用いて再現します。

スタジアムの熱狂を渋谷の中心で体験できる本イベントを通じて、ファン同士が感動を分かち合う一体感を提供するとともに、渋谷を訪れる国内外の多くの人々へ、スポーツが持つ普遍的な魅力と興奮を届けます。

世界有数のカルチャー発信拠点である渋谷は、熱心なサポーター・国内外の多様な人々に向けてスポーツの新たな魅力を発信するのに適しているだけでなく、テクノロジーを活用した新しい感動を創出する本イベントを「働く・遊ぶ・住む」を体現している「渋谷サクラステージ」で実施することで渋谷の価値をさらに高める体験を発信します。

本イベントは、ファンの方々に特別な感動を追体験していただくことに加え、当社にとって DX ビジョン 「Digital Fusion」を具現化し、テクノロジーとリアルな場を掛け合わせることで新たな不動産価値と街の賑わいを創出したいと考えております。

今後は、今回の取り組みを一過性のものとせず、鹿島アントラーズとの強固なパートナーシップを基盤に、スポーツを核とした体験型コンテンツを広域渋谷圏の様々な拠点へと展開していくことを目指します。将来的には、サッカーに留まらない多様なエンターテイメント領域へと拡張し、リアルとデジタルが融合した感動体験を渋谷から世界へ発信することで、持続的なまちの魅力向上に貢献してまいります。

■ イベントコンテンツ詳細

1. 没入型映像コンテンツ「MATCH DAY ~immersive edition~」



「激闘の追体験」をコンセプトに、会場内に特設シアターを設置。WONDER VISION TECHNO LABORATORY 株式会社（以下 WV 社）が提供する没入型映像ソリューション「WV Sphere 5.2」の技術を活用し、優勝を決めた試合、1年間の総集編の映像を、湾曲した大画面スクリーンで上映します。サポーターの大歓声に包まれ、まるでピッチサイドにいるかのような、かつてない臨場感と没入をご体験いただけます。

2. 優勝シャーレ/トロフィー特別展示

優勝したチームのみに与えられるシャーレ（皿状の優勝トロフィー）※の展示や、会場内の巨大サイネージを活用した特別フォトスポットの設置など、当イベント限定の体験を提供します。



※シャーレ・トロフィー展示は12月13日（土）、12月14日（日）の2日間限定となります。

■ 開催概要

開催期間：2024年12月13日（土）～12月18日（木）

開催時間：10:00～21:00

会場：渋谷サクラステージ 3F BLOOM GATE

参加方法：当日、会場へ直接お越しください。

※混雑状況により、シアターへの入場を制限させていただく場合や、お並びいただく場合がございます。

主催：株式会社鹿島アントラーズ FC

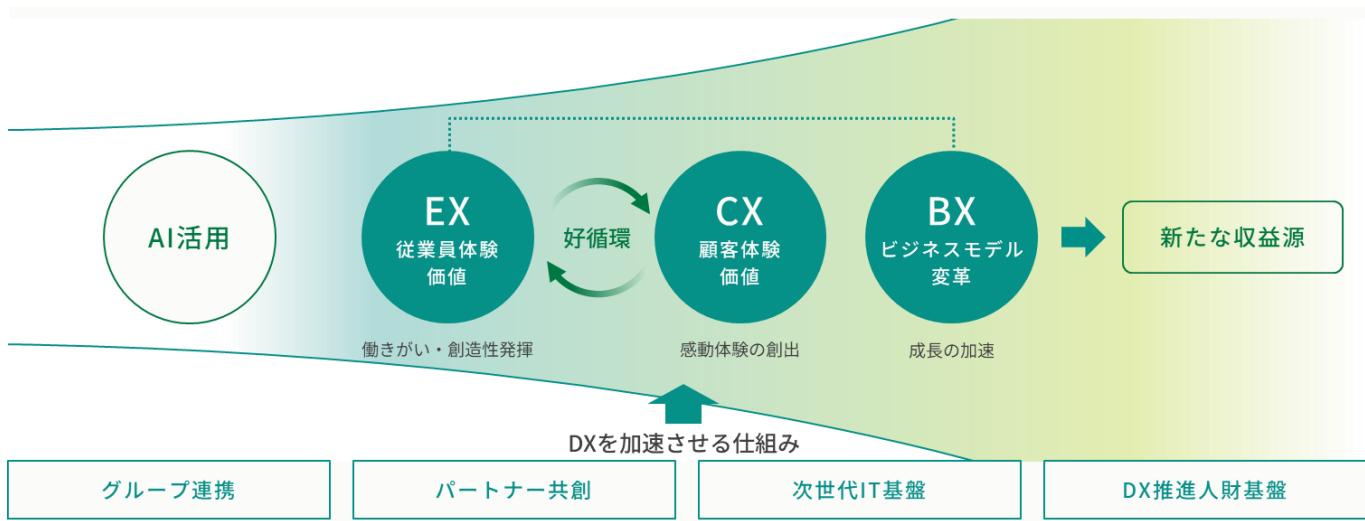
協力：東急不動産ホールディングス株式会社・東急不動産株式会社

■ 東急不動産ホールディングスが進める DX 推進について

当社グループは、「Digital Fusion デジタルの力であらゆる境界を取り除く」という DX ビジョンを定め、2025～2030 年度累計で 1000 億円以上の DX・新規事業投資をすることにより、先進的な DX を実現することを掲げております。

DX ビジョンに基づき、働きがいを実感する従業員による質の高いサービスが、お客様の感動体験を生み、さらに従業員のモチベーションを向上させるような EX と CX の好循環につなげていきます。積極的な AI 活用を起点としたこのサイクルを、グループ連携やパートナー共創、DX 推進を支える基盤の強化によって加速させ、ビジネスモデル変革とその先の新たな収益源の獲得を実現することが DX による価値創造を考えております。

■ DX による価値創造の全体像



■ 広域渋谷圏における東急不動産ホールディングスの取り組み「LIFE LAND SHIBUYA」

東急グループでは、渋谷駅を中心とした半径 2.5km のエリアを広域渋谷圏とし注力しています。「LIFE LAND SHIBUYA」は、東急不動産ホールディングスグループによる広域渋谷圏のまちづくりコンセプトです。渋谷、原宿、表参道、代々木、代官山、恵比寿など個性豊かな街々が隣り合うエリアで「人」起点のまちづくりを進め、「新しい」が生まれ続けるワクワクを届けます。



LIFE LAND SHIBUYA HP : <https://life-land-shibuya.com>

広域渋谷圏のまちづくり HP :

<https://www.tokyuland.co.jp/urban/area/shibuya.htm>

今後も東急不動産ホールディングスグループは、AI を活用した業務改革と知的財産戦略を通じて、社内業務効率化とお客様への付加価値向上を実現し、DX の更なる推進と新たな価値創造へ挑戦してまいります。